

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成 18 年 2 月 2 日 (2006.2.2)

【公開番号】特開 2001-139243 (P2001-139243A)

【公開日】平成 13 年 5 月 22 日 (2001.5.22)

【出願番号】特願 平 11-326421

【国際特許分類】

**B 6 6 B 1/34 (2006.01)**

**B 6 6 B 1/06 (2006.01)**

**H 0 2 M 3/155 (2006.01)**

**H 0 2 M 7/797 (2006.01)**

【F I】

B 6 6 B 1/34 A

B 6 6 B 1/06 K

H 0 2 M 3/155 F

H 0 2 M 7/797

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 12 月 8 日 (2005.12.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】商用電源と、商用電源からの電力により動作して交流の電力を発生するインバータと、該インバータが発生する交流の電力によって駆動される電動機とを備えた交流エレベータにおいて、

充電 / 放電が可能なバッテリーと、該バッテリーに充電と放電を行なわしめるための充電 / 放電回路と、該充電 / 放電回路の動作を制御することにより、商用電源の全波整流電圧より高い一定の電圧に相当する値の電圧指令を目標値として該インバータへの入力電圧を制御する制御回路とを備え、該電動機からの回生電力によって該バッテリーを充電すると共に、該バッテリーの発生電力を該インバータに供給することを特徴とする交流エレベータの電源装置。

【請求項 2】前記制御回路は、所定の電圧指令を目標値として該インバータへの入力電圧を負帰還制御する制御回路であることを特徴とする請求項 1 に記載の交流エレベータの電源装置。

【請求項 3】前記バッテリーは、所定のユニット数をエレベータの容量に応じて選択することを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載の交流エレベータの電源装置。

【請求項 4】エレベータが複数台設置され、各エレベータ制御用に各々インバータを備え、該インバータ相互が並列に接続されていることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 3 に記載の交流エレベータの電源装置。

【請求項 5】前記電源装置には、バッテリーと、該バッテリーの充電回路と放電回路とからなることを特徴とする請求項 1 に記載の交流エレベータの電源装置。

【請求項 6】前記電源装置は、バッテリーの充電状態に応じて、前記充電回路と放電回路との優劣を決める手段を備えたことを特徴とする請求項 1 に記載の交流エレベータの電源装置。

【請求項 7】前記電源装置は、エレベータの運転状態に応じて、前記充電回路と放電回路との優劣を決める手段を備えたことを特徴とする請求項 1 に記載の交流エレベータの電源

装置。

【請求項 8】前記電源装置には、バッテリーへの充電或いは放電を指示する働きを持つリミッターを有する電流指令回路を備え、所定の条件下で該リミッターのリミッター値を可変にすることを特徴とする請求項 5 に記載の交流エレベータの電源装置。

【請求項 9】バッテリーの充電状態が定格容量の 80%以上に達すると、該バッテリーへの充電側リミッター値をゼロに設定することを特徴とする請求項 8 に記載の交流エレベータの電源装置。

【請求項 10】バッテリーの充電状態が定格容量の 30%以下になると、該バッテリーの放電側のリミッター値をゼロに設定することを特徴とする請求項 8 に記載の交流エレベータの電源装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

【課題を解決するための手段】

本発明は、商用電源と、商用電源からの電力により動作して交流の電力を発生するインバータと、該インバータが発生する交流の電力によって駆動される電動機とを備えた交流エレベータにおいて、充電／放電が可能なバッテリーと、該バッテリーに充電と放電を行なわしめるための充電／放電回路と、該充電／放電回路の動作を制御することにより、商用電源の全波整流電圧より高い一定の電圧に相当する値の電圧指令を目標値として該インバータへの入力電圧を制御する制御回路とを備え、該電動機からの回生電力によって該バッテリーを充電すると共に、該バッテリーの発生電力を該インバータに供給する手段を備えるものである。